

# 第11回 全国版子どもの集い・交流会



【日 時】2023年10月14日(土)

9:30 ~ 開場・受付

10:00 ~ 全体講演とディスカッション

『名付けること 語ることの大切さ』

ルポライター 杉山 春さん

12:30 ~ 休憩(昼食)

13:30 ~ 小グループでの語りあい

16:00 ~ 16:15 全体のまとめ

【場 所】日本福祉大学東海キャンパス N303 教室

対面と Zoom によるオンライン (ハイブリッド方式)

【参加対象】子ども時代に精神障がいの親と暮らした経験のある  
成人した子ども (定員 50 名)

【参加費】無料

\* 参加申し込みは、裏面をご参照ください

主 催: 親 & 子どものサポートを考える会

<http://www.oyakono-support.com/>

後 援: 特定非営利活動法人 地域精神保健福祉機構 (コンボ)

公益社団法人 全国精神保健福祉会 (みんなねっと)

日本福祉大学

学校法人 鈴鹿医療科学大学

問 合 せ 先: 鈴鹿医療科学大学 看護学部

Mail: sachiko@suzuka-u.ac.jp

土田 幸子

TEL: 059-340-0855

## 《全国版 子どもの集い・交流会のご案内》

2013年から年1回のペースで始めた「全国版 子どもの集い・交流会」も今年で11回目。第8～10回はコロナ禍でオンライン開催でしたが、久々に【対面+オンライン】のハイブリッド型で企画しました。

今回ご講演いただく 杉山春さんは、ルポライターとして家族問題の取材に取り組んで来られた方で、公営団地で子どもや母親の居場所を作ったりする活動もされています。以下、杉山春さんから寄せられた言葉です。

「児童虐待事件を20年ほど取材しています。2018年に起きたDVの事件を取材するなかで、支配とコントロールが暴力の本質だと学びました。それは一体どういうことか。私自身、どうやら親との関係に苦しんだ者のようです。しばしば、支配されコントロールをされてしまうときがあります。自分の体験も交えながら、価値観を奪われること、他者の物語で生きることの苦しさについて語りたいと思います。」

## 《会場案内》

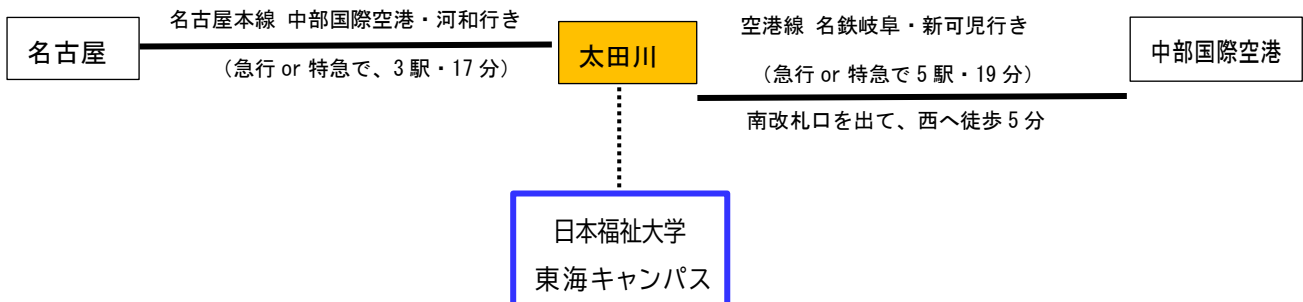
愛知県東海市大田町川南新田 229 番地  
日本福祉大学 東海キャンパス 北館 3 階

\*太田川駅横にコーヒESHOP等の軽食店が入ったスーパーマーケットがあります。  
会場内での飲食は可能です。



\*番号に意味はありません。地図としてご覧ください

### 交通アクセス(名鉄利用)



## 《参加申し込み》

子どもの立場の方が安心して語ることができるように、参加は“子どもの頃に精神障がいの親御さんと暮らした経験のある成人した子ども”の方に限定させていただきます。

参加を希望される方は、以下の内容を、10月6日(金)までに下記のメールアドレスに(メールが使えない方はお電話でも可)ご連絡ください。ご連絡をいただいた後、受付完了の連絡を入れさせていただきます。

①氏名 ②年齢 ③連絡先(電話番号・メールアドレスなど) ④参加動機(障がいをお持ちの親御さんとの関係や思いなど) ⑤会場での参加か、オンライン参加のどちらを希望されるか、⑥午前・午後の参加希望

\*託児等を希望される場合は、ご相談ください。

連絡先:親&子どものサポートを考える会 世話人代表 (土田幸子)  
メールアドレス:[oya.kodomo.japan@gmail.com](mailto:oya.kodomo.japan@gmail.com) もしくは  
[sachiko@suzuka-u.ac.jp](mailto:sachiko@suzuka-u.ac.jp)  
電話:059-340-0855 (不在の場合は再度おかけ直してください)